

ファシズム体制の形成 ☆日本型ファシズム…<sup>1</sup>天皇制の下に軍部や右翼がファシズム的支配

<sup>2</sup>皇国史観 …天皇統治の正統性・永続性を強調する歴史観

『<sup>3</sup>国体の本義』…文部省思想局発行(1937.3)→全国の学校・官庁へ配布

……古事記・日本書紀を基に国体明徴とその尊厳、君臣の大義を説く  
日本は天皇中心の家族国家とする 「陛下の赤子」

4近衛文麿内閣

<sup>5</sup>教学局の設置(1937)…文部省思想局を改変 国家主義育成 『臣民の道』(天皇と国家への忠誠を強調)

<sup>6</sup>国民精神総動員運動(<sup>7</sup>1937)…戦争遂行のため<sup>8</sup>軍国主義思想の注入

「<sup>9</sup>挙国一致、尽忠報国、堅忍持久」がスローガン  
じんちゆうほうこく けんにんじきゅう

<sup>10</sup>産業報国会(1938～)…各地で各工場ごとに設置(労働組合を解散)「労資一体・産業報国」

平沼騏一郎内閣

<sup>11</sup>興亜奉公日設置(1939～)…毎月1日、神社参拝・勤労奉仕・禁酒などを強要

☆<sup>12</sup>新体制運動(1940～)…<sup>13</sup>近衛文麿中心 独・伊を模した一国一党をめざす 軍部も歓迎

14近衛文麿(II)内閣

<sup>15</sup>大政翼賛会成立(<sup>16</sup>1940)…上意下達機関 { <sup>17</sup>総裁は首相、支部長は知事から  
→下は<sup>18</sup>部落会、<sup>19</sup>町内会、<sup>20</sup>隣組に及ぶ

政友会・民政党・社会大衆党ら既成政党は解散 →<sup>21</sup>翼賛議員同盟を結成

さまざまな団体が大政翼賛会の傘下に …戦争遂行や国民の動員に役割大

<例><sup>22</sup>大日本産業報国会(1940)、<sup>23</sup>大日本青少年団(1941.1)、<sup>24</sup>大日本婦人会(1942)など

<sup>25</sup>皇紀二千六百年記念式典(1940)…神武即位より2600年として皇居前広場で5万人の式典

<sup>26</sup>国民学校令(1941)…小学校を<sup>27</sup>国民学校に ナチスを模倣 義務教育6年→8年

大政翼賛会の旗

奉祝国民歌「紀元二千六百年」

(当時の替え歌)

1. 金鷄(きんし)輝く日本の 栄(は)えある光 身にうけて いまこそ祝へ この朝(あした) 紀元は二千六百年 ああ一億の胸はなる	「金鷄」上がって15銭 栄えある「光」30銭 今こそ来たぜ この値上げ 紀元は二千六百年 ああ一億の民は泣く
---	--

## 社会運動・思想・学問の弾圧

28 近衛文麿内閣

…『30 帝国主義下の台湾』ほか

1937. 29 **矢内原忠雄** (東大) 辞職…日本の植民地政策を批判→反戦思想として右翼から攻撃

31 **第一次人民戦線事件**…32 日本無産党(左派)の結社禁止 33 加藤勘十、34 鈴木茂三郎ら大量検挙  
…反ファシズム人民戦線を主張

1938. 35 **第二次人民戦線事件**…36 **労農派**(共産党とは対立していた)マルクス経済学者も検挙

<例>37 **大内兵衛**(東大)、38 **有沢広巳**(東大)、39 **美濃部亮吉**(法大：のち東京都知事) →後に無罪

40 **河合栄治郎** (東大) 休職…自由主義経済学 『41 **ファシズム批判**』ほか発禁

米内光政内閣

42 **津田左右吉**の著作発禁…『古事記及日本書紀の研究』など不敬として発禁

## 経済統制の強化

☆43 **総力戦** …軍事だけでなく、経済・政治・社会・文化など国家の総力を動員

45 近衛文麿内閣

長期戦に対応すべく軍需品を最優先(44 **統制経済**)

1937. 統制三法…輸出入品臨時措置法、臨時資金調整法、軍需工場動員法 ←一旦中戦争

46 **国家総動員法** (47 1938)…政府は48 **議会の承認なしに**「人的及物的資源ヲ統制運用」できる

49 **企画院** (内閣直属：1937～)が50 **物資動員計画**を立案

51 **電力管理法**(1938) …電力も国家管理 国策会社の日本発送電株式会社が独占

52 平沼騏一郎内閣

53 **国民徴用令** (1939)…勅令で軍需工場への強制的徴発 「白紙」

→以後、54 **賃金統制令**(1939)、55 **価格等統制令**(1939：公定価格制。実際には56 **闇価格**が発生)、

小作料統制令(1939：食糧増産の必要性)、生活必需物資統制令(1941)、等々

## 国民生活の圧迫

← 物資(特に食料)の不足←民需の制限

悪性のインフレ←赤字公債や紙幣の乱発

国際収支の悪化←軍需物資の輸入急増

← **軍事費の拡大**

☆58 **配給制** …工業原料や燃料(1938～)から生活物資(1940～)へ及ぶ

<例>衣料品、マッチ、砂糖など…59 **切符制**を併用

米穀…大都市で60 **米穀配給通帳制**(1941)→全面的配給制(1942 食糧管理法)

農家には61 **米穀供出制** (1940～) …政府指定価格での買い上げを強制

→生活の切りつめを強要…「62 **ぜいたくは敵だ**」などのスローガン

1940. 奢侈品等製造販売制限規則(七・七禁令)

他に、中小企業の強制的整理統合(企業整備令)、国内向け綿製品の生産・販売の禁止など

※(それでも)資材(軍需用)の不足→「**円ブロック**」(日本・満州・中国占領地)では自給不可

対米英貿易も縮小→南方へ進出

【正誤問題に挑戦】<1995年本試験、1997年日本試験より>

① 新体制運動が始まると、すべての合法政党がつぎつぎに解散し、大政翼賛会に参加した。

② 近衛文麿内閣は国家総動員法を成立させて、**議会の承認をへれば**物資や労働力などを軍需のために優先的に運用できるようにした。

戦局の悪化

1 東条英機内閣 1941. 10~44. 7 2 軍需省を設置(1943. 11)

1942. 6月 3 ミッドウェー海戦で大敗…主導権はアメリカへ

1943. 2月 4 ガダルカナル島撤退(“転進”) 5月 5 アッツ島守備隊全滅(“玉砕”)

9月 7 イタリア無条件降伏…ムッソリーニは失脚→逃走→のち銃殺(1945. 4)

11月 8 カイロ会談 …対日戦の処理についての宣言(9カイロ宣言)

米大統領10 ローズヴェルト ・英首相11 チャーチル ・12 蔣介石(中国)

1944. 3月 13 インパール作戦失敗 6月 14 マリアナ沖海戦…空母・航空機の主力を失う

7月 15 サイパン島 玉砕…16 絶対国防圏くずれる(本土空襲の基地) →内閣総辞職

17 小磯国昭 内閣 1944. 7~45. 4 陸軍出身 米内光政(海軍)と連立内閣 18 最高戦争指導会議設置

1944. 10月 19 レイテ沖海戦…日本の連合艦隊が壊滅 ※20 特別攻撃隊(神風特攻隊)初出撃

11月 21 本土空襲開始…22 B29 による爆撃 <例>1945. 3/10 23 東京大空襲…死者約10万人

☆日本軍の人命軽視 <例> 神風特攻隊、零式戦闘機、玉砕(民間人も) 「鬼畜米英」

「生きて虜囚の辱めを受けず」(東条『24 戦陣訓』)

※ハーグ陸戦法規(1907)…戦争に関するルール <例>捕虜の人的取扱、戦闘手段の制限など

「海行かば」

作詞：大伴 家持

海行かば 水漬く屍

山行かば 草生す屍

大君の 辺にこそ死なめ

かえりみはせじ

※太平洋戦争末期の大本営発表で玉砕を報道する際の曲に使用された。

## 日本の植民地・占領地支配

25 **大東亜共栄圏** (アジアを欧米の侵略・搾取から解放し各民族の独立をはかる)

…日本が掲げた戦争目的 <sup>はっこういちう</sup> 26 **八紘一宇** (世界は一つの家) のスローガン

実際は、27 **資源や労働力確保** が最優先 (「<sup>28</sup>南方占領地行政実施要領」1941. 11)

1943. 11 29 **大東亜会議** (東京) <sup>30</sup> **東条内閣** …占領地の結束を誇示 大東亜共同宣言を採択

満州国(張景春)、中国(汪兆銘：南京政府)、タイ(ワンワイ=タヤコン)

フィリピン(ラウレル)、ビルマ(バー=モウ)、自由インド仮政府などの代表者が参加

☆支配の実態

(a) 31 **皇民化政策** …植民地朝鮮での日本人同化政策 ※台湾でもほぼ同様

<例> <sup>32</sup>日本語の強制 朝鮮神宮などの <sup>33</sup>神社の設置・参拝強制 宮城遙拝、

<sup>34</sup>創氏改名(日本式の氏名への変更) 「皇国臣民の誓詞」朗読など

(b) 植民地・占領地の“労働力”<sup>さくしゆ</sup>搾取

<例> <sup>35</sup> **植民地からの兵役** …特別志願兵制度(1938)から徴兵制へ(1943. 朝鮮、1945. 台湾)

<sup>36</sup> **強制連行** …朝鮮から約80万人、中国から約4万人など

炭坑・鉱山・土木工事などで過酷な労働

<例> <sup>37</sup> **花岡事件**(1945) …秋田県花岡鉱山で中国人労働者が反乱

<sup>38</sup> (従軍)慰安婦…兵士の性欲処理のために各地へ従軍 ※軍の関与等々で論争

日本・朝鮮・台湾・フィリピン・インドネシアなどから

<sup>39</sup> **泰緬鉄道工事**…タイ・ミャンマー間の軍用鉄道 アジア人労働者や連合軍捕虜を酷使

(c) その他

・ <sup>40</sup> **731部隊**…<sup>41</sup>細菌戦部隊 ハルビン郊外に設立 細菌戦(国際条約で禁止)や人体実験

・ <sup>42</sup>毒ガスの使用(国際条約で禁止)、軍によるアヘンの生産・販売

・ <sup>43</sup>軍票(軍が臨時に発行する紙幣)の乱発→東南アジアなどで猛烈なインフレ

・ 食糧徴発による飢餓の発生 …など

☆占領各地で<sup>44</sup>抗日運動とその対処 ※日本の敗戦・撤退後の独立運動につながる

<例>朝鮮人民革命軍(金日成ら)、韓国光復軍、ヴェトナム独立同盟会(ヴェトミン：ホー=チミンら)

フィリピン抗日人民軍(フクバラハップ)、満州抗日パルチザン、自由タイなど

<sup>45</sup> **三光 作戦**(1942)…華北で抗日勢力に 殺光(殺し尽くす)・焼光(焼き尽くす)・搶光(奪い尽くす)

<sup>46</sup> **シンガポール・マレーシアでの華僑虐殺事件**(1942)

※中国側からの呼称

☆一方、アメリカでは<sup>47</sup>日系米人の強制収容(1942：約11万人)…人種差別

【正誤問題に挑戦】<1999年B本試験、1997年B本試験より>

① アメリカ軍は、東京大空襲を完了すると、サイパン島上陸作戦を開始した。

② 朝鮮人女性のなかには、従軍慰安婦として戦地に送られた人も少なくなかった。

## 2018 総合日本史授業プリント近現代6 無条件降伏

2年 組 番 \_\_\_\_\_.

### 太平洋戦争下の国民生活

☆<sup>1</sup>総選挙の実施(1942)：(「<sup>2</sup>翼賛選挙」)<sup>3</sup>東条内閣 …1年おくれで実施

→政府推薦候補が圧倒的多数(381)当選 →<sup>4</sup>翼賛政治会を結成 議会の無力化

※反対派からも85名当選 <例>尾崎行雄、斎藤隆夫(民政党 1940. 議会で反軍演説→除名)

**弾圧と抵抗** 1942～45. <sup>5</sup>横浜事件…細川嘉六ら検挙→出版関係者に打撃 雑誌『改造』『中央公論』廃刊

※その後も抵抗を続けた人々 <例>清沢 洌きよし(ジャーナリスト)、正木ひろし(弁護士：雑誌『近きより』)、  
桐生悠々(新聞記者：雑誌『他山の石』)

**銃後の生活** 生活の困窮…配給量の不足、膨大な戦費負担 インフレの悪化

<sup>6</sup>食糧管理法(1942～95)…米穀の生産・流通・配給を全面的に政府が統制  
金属供出(鉄・銅など)、木炭自動車、代用食(サツマイモなど)

<sup>7</sup>国民服の着用 国防婦人会(出征兵士の見送りや慰問など) 千人針(お守り)

**本土決戦・一億玉砕へ** 「屠れ米英 我等ほふの敵かたき 進め一億 火の玉だ」 国民義勇隊(1945)の組織

<sup>8</sup>赤紙(召集令状)で徴兵 ☆<sup>9</sup>学徒出陣 \_\_\_\_\_ (1943～)…文化系学生の<sup>10</sup>徴兵猶予を停止 約20万人

→労働力不足→<sup>11</sup>勤労働員(強制) ☆<sup>12</sup>女子挺身隊 \_\_\_\_\_ (1943～)…14～25歳の未婚女性は強制

<sup>13</sup>学童疎開 \_\_\_\_\_ (児童の地方への移動 <sup>14</sup>集団疎開・<sup>15</sup>縁故疎開)、<sup>16</sup>建物疎開(延焼防止)

☆松代大本営[長野]…地下に建設 大本営を移転(する予定だった) ※多数の朝鮮人の強制労働

【正誤問題に挑戦】<1990年本試験、1993年本試験より>

- ①学童疎開は、農村の労働力不足を補う目的で、学童を主に農家に疎開させて働かせようというものであった。  
②ソ連の対日参戦に直面したアメリカは、戦争の早期終結をねらって沖縄上陸作戦を実施し、はげしい地上戦を展開した。

## 終戦(敗戦)

17小磯国昭 1944. 7~45. 4 陸軍出身 米内光政と連立内閣 →軍部と内閣の対立で解散

1945. 2月 18 **ヤルタ会談** …クリミア半島(ソ連)のヤルタ 戦後処理を協議→19ヤルタ協定

20 **ローズヴェルト**(米)・21 **チャーチル**(英)・22 **スターリン** (ソ連最高指導者)

対独処置と、独降伏後の23ソ連参戦の密約(代償に24千島樺太領有)

近衛文麿、天皇に早期講和を上奏(25近衛上奏文)→天皇が却下

3月 26硫黄島(東京都)玉砕 4月 米軍、27**沖縄戦開始**(~6月) 「鉄の暴風」

28 **鈴木貫太郎**

1945. 4~8 海軍出身(二・二六事件で重傷) 外相 29 **東郷茂徳**<sup>しげのり</sup>

30 \_\_\_\_\_ を仲介とする和平工作 ただし最優先は「31 **国体護持**」

…日本に対し、すでに(4/7)中立条約不延長を通告済み (期限切れは1946年)

1945. 5/8 32 **ドイツ無条件降伏**(ヒトラーは4/30に自殺)

6月 **沖縄戦(組織的抵抗)終了**…本土決戦の「捨て石」 住民を巻き込む持久戦→被害が拡大

沖縄県出身者の死者約12万人以上、うち民間人10万人以上(諸説あり)

<例> 33 **鉄血勤皇隊** (男子学生)、34 **ひめゆり隊**・白梅隊(女子学生の看護隊)

35 **集団自決** (集団自殺) ※学童疎開船対馬丸の撃沈(1944)

7月 36 **ポツダム会談** …ベルリン(独)郊外 対日戦争終結の条件を協議

37 **トルーマン** (米大統領)、チャーチル→38 **アトリー**(英首相)、39 **スターリン**(ソ連)

7/26 40 **ポツダム宣言**…米・英・中の名で発表 (+ソ連…参戦後に)

連合国による占領、41軍国主義の排除、42日本軍の武装解除、43戦争犯罪人の処罰

44領土を本州・北海道・四国・九州に限定 など 国体については言及なし

→日本政府、これを「黙殺(無視)」すると発表(「拒絶」と解釈される)

8月6日 米国、45 **広島に原爆投下**…戦争の早期(ソ連の参戦前)終結をはかる

8月8日 46 **ソ連、日本に宣戦布告**(23:00)…中立条約無視 ※関特演(→近現代3)を理由に

8月9日 ソ連、**満州・南樺太へ侵入** …関東軍・満蒙开拓団に甚大な被害

→47中国残留孤児・残留婦人問題、捕虜の48 **シベリア抑留** (57万人)

米国、49 **長崎に原爆投下**

8月10・14日 御前会議で、50 **ポツダム宣言受諾・無条件降伏を決定**

8月15日 51 **玉音放送(終戦の詔勅)** 17日 内閣総辞職

ひがしにみやなるひこ  
52 **東久瀨宮稔彦**

1945. 8~45. 10 皇族で陸軍大将

9月2日 53 **降伏文書調印**(→近現代7)…東京湾上の米戦艦54 **ミズーリ**号上 マッカーサー元帥

9月5日 ソ連軍の侵攻が止まる →55 **北方領土 問題**